

監査結果に関する措置状況報告書

令和4年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer.2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：阿倍野区役所

通知を受けた日：令和6年3月15日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
意見8	51	<p>(AP1-1) 有効なBCPの策定（3Eの視点）</p> <p>①各区は、具体的な想定被害を踏まえた上で参集予測を行われたい。</p>	職員個人が実際に参集できる家庭状況にあるのか把握に努め、あらかじめ予測される被害状況に応じた参集予測を行っていく。	見解	—
意見9	52	<p>(AP1-1) 有効なBCPの策定（3Eの視点）</p> <p>各区は、BCPの業務詳細一覧における必要職員数と、参集予測によって参集が見込まれる人数を対照した上で、現実的なBCPを検討されたい。</p>	参集予測によって見込まれる職員数により、BCP記載の業務一覧による必要とされる業務量、職員数で対応できるかについて検討していく。	見解	—
意見11	54	<p>(AP3) 要配慮者たる職員への配慮（多様性・要配慮者への合理的配慮の視点）</p> <p>各所属は、災害発生時に障がい者をはじめとする要配慮者たる職員それぞれに対して必要となる配慮について検討の上、意識共有及び対応能力向上のため、訓練に組み込むべきである。</p>	要配慮者に対し配慮が必要か聞き取りした上で、適切な配慮が行えるよう検討し訓練に取り入れる。	見解	—

監査結果に関する措置状況報告書

令和4年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer. 2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：阿倍野区役所

通知を受けた日：令和6年3月15日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
意見15	60	<p>(AP4) 三師会との連携強化 (3Eの視点)</p> <p>①各区は、災害時の医療体制について、協定締結団体との間で、医療活動体制の具体化に向けた協議、合意形成を行われたい。</p>	<p>コロナ禍前、区の医療救護の初期初動体制確保のため、医薬品確保の必要性について三師会と確認。これをふまえ令和4年度末までに循環型備蓄による区内医療機関、薬局で一定量の備蓄薬整備を行ってきた。今後は、実際の各救護所への配備や応急的な治療体制等を具体化させるよう協議の場を設けていきたい。</p>	見解	—
意見17	63	<p>(AP7-1) 個別施策シートの目標値、実績値の記載方法 (PDCAの視点)</p> <p>各区は、個別施策シートの福祉避難所の確保及び充実の目標値について、必要となる福祉避難所の収容人数をベースにした数値目標を定めた上で、進捗評価をされたい。</p>	<p>「福祉避難所連絡会(仮称)」を立ち上げ、災害類型別の収容可能数の把握を行い、市民に周知し、在宅避難のための日ごろからの備えの大切さなどの周知を高めていくよう取り組む。</p>	見解	—
意見18	65	<p>(AP7-1) 福祉避難所の充足率の公表 (市民への情報伝達の視点)</p> <p>①策定チーム及び各区は、福祉避難所の充足率を把握されたい。 ②策定チーム及び各区は、福祉避難施設数が大幅に不足していることを市民に告知した上で、要配慮者についても一般の避難所内での避難又は自宅避難の必要性があることを事前に告知されたい。</p>	<p>「福祉避難所連絡会(仮称)」を立ち上げ、災害類型別の収容可能数の把握を行い、市民に周知し、在宅避難のための日ごろからの備えの大切さなどの周知を高めていくよう取り組む。</p>	見解	—

監査結果に関する措置状況報告書

令和4年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer.2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：阿倍野区役所

通知を受けた日：令和6年3月15日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
意見19	66	<p>(AP7-1) 福祉避難所開設・運営訓練の実施（PDCAの視点）</p> <p>①各区は、福祉避難所開設・運営訓練を定期的実施するよう取り組みたい。</p>	<p>「福祉避難所連絡会（仮称）」を立ち上げ、定期的な開設運営訓練が実施できるよう進める。</p>	見解	—
意見23	74	<p>(AP9-3) 地区防災計画の利便性（市民への情報伝達の視点）</p> <p>①各区は、地区防災計画について、市民の見やすさ、利用しやすさを踏まえて作成されたい。</p>	<p>各地域自主防災組織の地区防災計画改定を支援していく中で、他区他地域の防災計画を紹介するなど、一層見やすく、わかりやすくなるよう助言などを行っていく。</p>	見解	—
意見24	74	<p>(AP9-3) 地区防災計画の内容（市民への情報伝達の視点）</p> <p>①各区は、地区防災計画の内容について、災害時に必要かつ十分な情報が掲載されているかを精査し、改訂されたい。</p>	<p>各地域自主防災組織の地区防災計画改定を支援していく中で、他区他地域の防災計画を紹介するなど、一層見やすく、わかりやすくなるよう助言などを行っていく。</p>	見解	—

監査結果に関する措置状況報告書

令和4年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer. 2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：阿倍野区役所

通知を受けた日：令和6年3月15日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
意見27	78	<p>(AP10-3) 個別避難計画の策定（合規性の視点）</p> <p>①各区は、個別避難計画の策定についてスケジュールを定めた上で、概ね令和8年度までに確実に個別避難計画が策定されるように進捗管理をされたい。</p>	<p>・個別避難計画作成については令和4年度にモデル地域実施（2地域）し、令和5年度～6年度で全地域の作成完了の方向で予算化も含めて進めている。</p>	見解	—
意見29	82	<p>避難施設の整備・拡充に関する周知（市民に対する情報伝達の視点）</p> <p>②建設局及び各区は、避難施設の整備・拡充の進捗状況について、適切に市民等へ周知を行われたい。</p>	<p>・区内の避難施設の市民周知については、防災マップとして活用できる「我が家の防災プランnavi」を出前講座や各種訓練・研修などで配布、9月には広報紙に同内容を保存版として掲載するなど、周知に努めている。今後、区民モニター等で避難所の認知度など区民の理解度を把握していく。</p> <p>・避難施設の整備については、区独自で感染症対策に必要な各種物品を区内避難所に追加配備するなど、避難所運営に有効なツールの充実を進めており、その活用方法なども自主防災組織と共有している。</p>	見解	—
意見34	88	<p>(AP14-2) 防災訓練の充実（PDCAの視点）</p> <p>①各区は、社会福祉協議会と連携した防災訓練において、ボランティアニーズとのマッチングを含めた訓練を実施されたい。</p>	<p>・区役所では、災害時のボランティアセンターを担う区社会福祉協議会と連携して年1回、ボランティアセンター開設と、ボランティアマッチングを主とした運営訓練を実施、区防災担当は、訓練打ち合わせやワークショップでの防災講話なども行っており、訓練企画段階から参画している。引き続き、実践的な訓練の積み重ねを通じて災害時のスムーズな対応力を高めていく。</p>	見解	—

監査結果に関する措置状況報告書

令和4年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer.2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：阿倍野区役所

通知を受けた日：令和6年3月15日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
意見56	133	<p>(A P27-1) 他団体との連携強化（政策の統合・調整の視点）</p> <p>各区は、経済戦略局及び公益財団法人大阪国際交流センターと連携し、外国語通訳の確保に関し、各区间で重複が生じないようにするため、多様な団体との連携をされたい。</p>	<p>・地域の訓練において多言語支援センターとの連携訓練を実施しており、今年度の訓練で日本語学校とのつながりができたので、引き続き多様な団体との連携を検討していく。</p>	見解	—
意見59	136	<p>(A P28-1) 進捗管理指標の改善（P D C Aの視点）</p> <p>①各区は、進捗管理指標と目標値の設定を再検討されたい。</p>	<p>行動指標及び目標値について、区運営方針で掲げる区民の防災意識向上についての目標数値を準用する方向で再検討する。</p>	見解	—

監査結果に関する措置状況報告書

令和4年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer.2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：阿倍野区役所

通知を受けた日：令和6年3月15日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
指摘2	171	<p>適切な個別施策シートの確認と助言</p> <p>①各区は適切な個別施策シートの作成を行い、進捗指標及び進捗管理に取り組まれない。</p>	<p>令和2年度及び令和3年度の2期にわたって進捗がCとなっていたAP4-1、6-2、7-1、7-2、10-3については、コロナ禍の影響で、令和4年度においても引き続き取組が停滞していたが、令和5年度においてはおおむね計画どおり取組を進めることができている。</p> <p>特に7-1、7-2については、次のとおり取り組んでおり、今後も進捗管理を行っていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉避難所連絡会議を令和5年7月13日に開催し、各福祉避難所の活用可能スペース及び収容可能人数の把握を行った。 ・福祉避難所との訓練連携として令和6年1月に収容シミュレーションの連携訓練を2施設で行い、その後開催予定の福祉避難所連絡会議において訓練連携の共有等を行うことにしている。 ・指摘の点を踏まえ、アクションプランの実行と適正な進捗管理を行っていく。 	措置済	令和5年9月19日
意見77	177	<p>目標値の数値化の徹底</p> <p>①全所属は、個別施策の進捗評価について、取組結果や目標値の数値化が可能なものについては可能な限り数値化した目標値を設定されたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り目標の数値化を進める。 	見解	—

監査結果に関する措置状況報告書

令和4年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer. 2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：阿倍野区役所

通知を受けた日：令和6年3月15日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
意見78	177	<p>APの個別施策シートの「進捗評価」の利用（PDCAの視点）</p> <p>全所属は、AP個別施策シートの「目標に対する進捗評価」がC（60%未満）である施策に関して、次年度以降の対処方法を明確に定められたい。また、策定チーム及び危機管理室は、当該施策に関する全所属に対し、対処を助言することにより、アクションプランにおけるPDCAのサイクルを有効化するように努めるべきである。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練実施や協議会開催などはコロナ禍による影響で未実施となっており、5年度以降は、ウィズコロナを念頭に、また、WEBの活用なども含めて安易な未実施とならないよう徹底する。 ・福祉避難所の関係については、上半期をめぐり福祉避難所連絡会（仮称）を立ち上げ、施設の訓練や地域訓練との連携を行うなど、訓練支援を強化する。 ・遺体安置所の確保については、想定施設の指定管理がスタートすることとなったため、上半期中をめぐり局及び指定管理者との協議を再開する。 	見解	—